

5 個別事業実施報告書



朝が好きになる街

安曇野

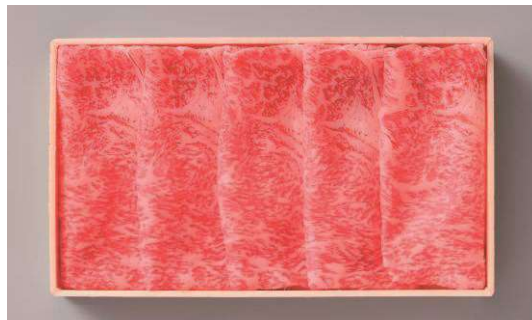
事業名	ふるさと寄附市制施行 10 周年特別記念品				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	08	報償費	2,827	392,848	寄附者に対するお礼の品費用
	合計		2,827	392,848	
実施日	平成 27 年 4 月 1 日～		会場	—	
実施主体	安曇野市		課・事務局	総務課	
趣旨・ 事業概要	<p>市制施行 10 周年を記念して、ふるさと寄附者に対しメイドイン安曇野の農産物、農業製品、畜産製品、工業製品等を贈呈することにより、地域経済、産業等の活性化に寄与する。</p> <p>【対象者 ふるさと寄附者】</p> <p>【参加人数 400 人】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子</p> <p>10 周年の目玉として、安曇野市内の工場で設計から製造まで全て行っている「made in azumino japan」の刻印が入った「VAIO Z」をお礼の品として新たに追加した。また、他にも様々なイドイン安曇野の農産物、農業製品、畜産製品、「Endeavor」などの工業製品を追加し、お礼の品の充実を図った。</p> <p>○成果・効果</p> <p>平成 27 年 6 月からお礼の品の追加を行い、受付を開始したところ、受付開始後間もなく非常に多くの申出があり、当初の予想をはるかに上回る結果となった。(実績 4,439 件 748,522,212 円)</p> <p>○課題・今後の展望など</p> <p>予想を上回る、非常に多くの申出があったため、事務処理の体制が整っておらず、事務の遅延が発生してしまった。今後は在庫管理の設定等を利用し、発注者、受注者とも無理のない受付体制を整えることが必要と考える。</p>				
備考					



VAIO Z



Azusa 絆



安曇野産信州和牛

事業名	全庁用封筒作成				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	11	需用費	2,703	1,424	ロゴ・マーク入り封筒等作成
	合計		2,703	1,424	
実施日	平成27年度		会場	—	
実施主体	安曇野市		課・事務局	会計課	
趣旨・事業概要	本年度作成した、共通封筒・はがきに記念マークやロゴを入れて印刷し使用することで、市民や対外的に10周年を広くアピールした。				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子 トータルで208,000枚の封筒・葉書等が作成され、現在も使用中です。</p> <p>○成果・効果 広く使用されたことで通知や文書と共に同時に広報もされ、効果的だったと思われま。</p> <p>○課題・今後の展望など 記念マークは今後も入れて作成していきたい。</p>				
備考					

(当市宛の郵便物には担当する課・様名を御記入ください。)




 **安曇野市制施行10周年**
<http://www.city.azumino.nagano.jp/>
安曇野市役所
〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地
TEL 0263-71-2000(代) FAX 0263-71-5000(代)

担当部課名 _____
担当者名 _____
年 月 日

(当市宛の郵便物には担当する課・様名を御記入ください。)




 **安曇野市役所**
〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地
TEL 0263-71-2000(代) FAX 0263-71-5000(代)

担当部課名 _____
担当者名 _____
年 月 日

事業区分：冠事業（市民）

団体名 穂高地域体育協会 卓球部

事業名	第50回記念 安曇野市長杯争奪穂高卓球大会
実施期間	平成27年4月12日
開催場所	穂高総合体育館
実施内容	県内各地から大勢の選手に参加いただき熱戦を繰り広げました。 また、第50回の記念大会のため、招待選手をご招待して開催しました。
参加者数等	参加者 552 人



安曇野市制施行10周年記念

第50回記念

安曇野市長杯争奪穂高卓球大会

とき 2015.4.12 (日)

ところ 安曇野市穂高総合体育館

主催 穂高地域体育協会

後援 安曇野市
安曇野市教育委員会
穂高地域公民館
日本卓球株式会社
有限会社 卓球専門店まるしん

主管 穂高地域体協卓球部

事業区分：冠事業（市民）

団体名 安曇野市豊科近代美術館

事業名	藤井千秋展～美術館はオトギノクニ～
実施期間	平成 27 年 4 月 25 日～6 月 7 日
開催場所	安曇野市豊科近代美術館 本館 2 階展示室、新館大展示室
実施内容	<p>市制施行 10 周年を記念して大人から子供まで世代を超えて楽しめる「藤井千秋展」を開催しました。本展では 200 点にも及ぶ原画・資料を一堂に展示し、あわせて関連の企画として、学芸員によるギャラリートークや自由参加型のワークショップ、地域人形作家によるオマージュ展示や同作家によるワークショップなどを開催しました。</p> <p>また、隣接する豊科図書館には本展図録を中心とした紹介コーナーの設置、新市庁舎イベントのチラシ裏面にも本展の広報を入れていただくなどの協力を頂戴しました。安曇野市文化ゾーンとして老若男女が集う賑わいを創造できたことは、本展の趣旨に合致するところでした。</p>
参加者数等	4,477 人(有料 2,080 人、無料 1,743 人※内市民招待券 193 人)



事業名	2015安曇野ランニングフェスタ嶋原清子ランニングクリニック (ランニング教室)				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	13	委託料	551	551	ランニング教室指導委託
	合計		551	551	
実施日	平成27年4月26日 5月10日			会場	堀金小学校体育館・校庭
実施主体	安曇野市教育委員会		課・事務局		生涯学習課
趣旨・事業概要	<p>6月7日に開催される信州安曇野ハーフマラソンに向け参加者に、ランニングの基礎知識、ランニングフォームのレクチャー、最後まで走りきれる正しいペースでのランニング等の指導を行い、またランニング初心者、ビギナーにも、正しい走り方等を学んでいただき、ランニングの普及を図る。</p> <p>また小学生を対象として、走り方のコツ、正しい走り方のフォームなどの実技を学ぶ。</p> <p>【対象者 市内小・中学生、市内外ランニング愛好者】</p> <p>【参加人数 一般の部（中学生以上） 188人（2回開催）】</p> <p>【参加人数 小学生の部 99人（1回開催）】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子</p> <p>■開催日・内容</p> <p><第1回> 4月26日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義「ランニングの基礎知識、トレーニング方法」 ・実技「正しいランニングフォーム」 <p><第2回> 5月10日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義「レース本番に向けてのトレーニング・食事法」 ・実技「本番に向けての調整ラン」 <p><小学生の部> 5月10日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実技「コツをつかむと速くなる」 <p>■講師：(株)SWACスタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嶋原清子 2006年アジア大会女子マラソン銀メダル獲得 <p>○成果・効果</p> <p>26年度より開催しており、毎年100人程度の参加がありクリニックが定着しつつある。またハーフマラソン参加者にも好評である。</p> <p>○課題・今後の展望など</p> <p>28年度、小学生の部を止め、ファミリーの部を開催予定。</p>				



事業名	第32回早春賦まつり				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	19	補助金	350	350	イベントの企画・運営
		合計	350	350	
上記の補助金等を含めた事業の総額【 388千円】					
実施日	平成27年4月29日		会場	穂高川右岸早春賦歌碑前	
実施主体	早春賦まつり実行委員会		課・事務局	観光交流促進課	
趣旨・事業概要	<p>時代を超えて歌い継がれる叙情歌「早春賦」を永く後世にも残すことを目的にアルパの演奏や早春賦の大合唱を行い、観光客の誘客を図る。</p> <p>【対象者 市内外からの来訪者】</p> <p>【参加人数 300人】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子 市内小学生演奏、市内コーラスグループ演奏、アルパクラブ演奏、早春賦大合唱、物産の販売</p> <p>○成果・効果 市内の小学生に参加してもらい、若い世代が早春賦と触れ合う機会となった。リピーターとして県外から毎年訪れる来訪者もおおり、観光誘客としても効果をあげている。</p> <p>○課題・今後の展望など 堤防道路での開催のため、誘客人数に限界がある。また、穂高地域のお祭りという雰囲気のため、他の地域からも参加してもらえらるようなイベントとしたい。自主財源の確保を図りたい。</p>				
備考					

市内小学校による合唱



物産販売



事業名	区民参加による桜並木建設事業		
事業概要	当区域内の廃線敷約 300 メートルの両側に桜の苗木 70 本を植樹した。苗木がしっかりした大きめのものを植樹したので、風の対策として支柱で固定し、鹿の食害対策として寒冷紗を巻き防護した。		
事業費		金額	主な支出内容
	予算額	483,895円	桜の苗木 70 本、客土、支柱
	執行額	483,351円	同上
	補助額	470,000円	
実施日	平成 27 年 5 月 24 日	会場	明科潮の J R 廃線敷
実施主体	明科 潮区		
実施状況	<p>1 日時 平成 27 年 5 月 24 日（日）午前 9 時から 12 時</p> <p>2 対象者・参加者 対象者は、潮区民に呼びかけ、106 名が参加した。 子供育成会にも参加をお願いし、小学生以下 39 名が参加してくれた。</p> <p>3 具体的な内容・様子 各戸へ参加募集の通知を行い、106 名（内小学生以下 39 名）が参加し、 植樹後、夏日が続く乾燥するので、役員が出てタンクを載せた軽トラックを使い、散水を行っている。</p> <p>4 成果・効果 区民の交流、協働の作業、将来への希望を与えることができた。 小学生以下の子供にはネームプレートを付けてやったので、散水して自分の植えた苗木を可愛がっている者もいる。5～10 年先が楽しみである。</p>		
備考	<p>（感想、今後の展望など） 106 人もの大勢の人が参加してくれ、盛大にできたことに役員一同成功であったと感じている。 草刈、消毒等の維持管理のボランティアの会を立ち上げたい。 今後、緑の募金の還元金の苗木配布を活用して、サツキ等を植樹し引き続いて花が楽しめるよう考えている。</p>		



事業区分：市民提案事業（協働）

事業名	安曇野の田園風景を楽しむ田んぼ作りレクリエーション		
事業概要	国営公園の敷地を活用した安曇野の美しい田んぼの風景とその周辺の岩原地区の自然や伝統文化を残しながら、コミュニティーレクリエーションを実施した。具体的には、同公園の敷地に予定されている田んぼの田植え、稲刈りを通して、地域住民の親睦を図った。		
事業費		金額	主な支出内容
	予算額	210,000円	機材借用・映像撮影謝礼他
	執行額	120,000円	機材借用・映像撮影謝礼他
	市負担額	96,000円	機材借用・映像撮影謝礼
実施日	平成27年4月1日から 12月31日	会場	国営アルプスあづみ野公園 予定地
実施主体	岩原の自然と文化を守り育てる会		
実施状況	<p>1 対象者・参加者 市民</p> <p>2 具体的な内容・様子</p> <p>○田んぼ作業と田んぼ取材対応</p> <p>5月17日（日）田んぼの教室 「田植え」 参加者 約30名</p> <p>5月23日（土） 参加者 約20名</p> <p>長野放送「土曜はこれだね！」レポートを受け、岩原区民有志による出演 田植えとお小昼を楽しむ様子</p> <p>9月26日（土）田んぼの教室 「稲刈り&はぜ掛け作業」約30名</p> <p>10月31日（土）田んぼの教室「新米抜かくど」約20名</p> <p>長野放送「土曜はこれだね！」レポートを受け、岩原区民有志による出演</p> <p>○記録</p> <p>安曇野ビデオクラブの協力により、田植えからぬかくど炊きの活動までを映像に記録。</p> <p>○収穫したお米の活用</p> <p>収穫したお米はあづみの公園の管理の基、岩原コミュニティー活動として、餅つき、ぬかくど炊きを行った。</p> <p>3 成果・効果</p> <p>岩原地区のご協力により、昔ながらの景観を再現するとともに、地域コミュニティーのつながりを再発見することができた。</p>		
備考	<p>（今後の展開）</p> <p>○アルプスあづみの公園の田んぼの活動に協力。</p> <p>○公園で収穫したお米を子供会等コミュニティーレクリエーションに活用し、田んぼの活動への理解を広げる。</p>		

